



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年1月28日

上場会社名 株式会社MARUWA 上場取引所 東 名
 コード番号 5344 URL https://www.maruwa-g.com/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 神戸 誠
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 企画本部長 (氏名) 及位 環 TEL 0561-51-0839
 四半期報告書提出予定日 2021年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

百万円未満切捨

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	30,569	△0.8	7,573	13.1	7,413	9.2	5,078	24.3
2020年3月期第3四半期	30,810	2.2	6,699	△3.7	6,789	△7.2	4,087	△15.5

（注）包括利益 2021年3月期第3四半期 5,333百万円（36.7%） 2020年3月期第3四半期 3,900百万円（△13.2%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	411.78	—
2020年3月期第3四半期	331.36	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	75,751	64,157	84.7
2020年3月期	70,681	59,453	84.1

（参考）自己資本 2021年3月期第3四半期 64,157百万円 2020年3月期 59,453百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	26.00	—	26.00	52.00
2021年3月期	—	28.00	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	36.00	64.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 有

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41,000	△0.6	10,000	7.0	9,800	2.9	6,600	12.0	535.10

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	12,372,000株	2020年3月期	12,372,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	36,236株	2020年3月期	40,163株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	12,333,434株	2020年3月期3Q	12,333,911株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染症により落ち込んだ経済活動が回復する動きが見られましたが、感染症が再拡大するなど、先行きは不透明な状況となりました。

エレクトロニクス市場においては、通信速度の高速化や通信ネットワークの増強、情報通信技術の用途の拡がりに伴い、半導体関連市場の需要は高まりました。また、各国が掲げる脱炭素の実現に向けた取り組みが、材料や電子部品の小型化・高性能化などの要求を高め、中長期的に成長する市場となってきました。

このような状況の中、MARUWAグループにおきましてはこれまで培ってきた材料技術や要素技術を融合することにより技術革新を推し進め、将来を見据えたEVなどへの技術開発のための設備投資、開発投資に重点を置いた経営を行っております。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比0.8%減の30,569百万円となりました。営業利益は、前年同期比13.1%増の7,573百万円となりました。経常利益は前年同期比9.2%増の7,413百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比24.3%増の5,078百万円となりました。

工程改善により在庫を前期末と比べ10%削減し、生産性の向上、歩留まり向上など利益率の改善に努めた結果、第3四半期連結累計としては営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益ともに過去最高となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

①セラミック部品事業

当事業においては、今後のさらなる成長に向けて収益構造の改革を図るため、成長分野への積極的な投資や改善活動、拡販活動を進めてまいりました。

このような結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は前年同期比3.8%増の24,704百万円、セグメント利益は前年同期比10.5%増の7,386百万円となりました。

②照明機器事業

当事業においては、数量を求めた収益性の低い製品から、付加価値の高い高性能製品への変更や生産性の改善などの活動を行ってまいりました。

このような結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は前年同期比16.5%減の5,865百万円となりましたが、セグメント利益は前年同期比13.0%増の804百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末における連結の総資産は75,751百万円となり、前連結会計年度末と比較して7.2%増加しました。

負債は11,594百万円となり、前連結会計年度末と比較して3.3%増加しました。純資産は64,157百万円となり、前連結会計年度末と比較して7.9%増加しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

- ① 当期の業績予想は、新型コロナウイルス感染症、米中貿易摩擦の影響など世界経済の先行きが不透明な状況であることから慎重に計画しましたが、当社グループの差別化製品、従来から進めてきた改善活動による効果などにより、想定以上に推移しております。

以上のことから、通期連結業績予想につきまして、最新の市場・業績動向に鑑み、2020年4月28日に公表した数値を以下のとおり修正いたします。

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に帰属 する当期純利益 (百万円)
前回発表予想 (A) (2020年4月28日発表)	36,500	7,900	7,900	5,450
今回修正予想 (B)	41,000	10,000	9,800	6,600
増減額 (B-A)	4,500	2,100	1,900	1,150
増減率 (%)	12.3	26.6	24.1	21.1
(ご参考) 前期実績 (2020年3月)	41,231	9,345	9,520	5,893

- ② 当社の配当政策は、株主の皆様への安定的な配当継続や向上を重視するとともに、新たな成長分野への機動的な設備投資や研究開発による競争力の維持・強化及び経営環境の変化にフレキシブルに対応できる財務体質の強化を図ることを基本方針としております。

通期業績の進捗や財務状況、市場の評価などを総合的に勘案した結果、通期連結業績予想の修正に合わせ、期末配当をこれまでの公表予想の1株当たり2円増配の28円から10円増配の36円(前期実績は26円)に修正いたします。

これにより年間配当金は前期実績の52円から12円増配の1株当たり64円(中間配当28円、期末配当36円)となる予定です。今後も安定的な配当継続や向上に向けて取り組んでまいります。

詳細につきましては、本日公表の「通期業績予想および配当予想(増配)の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

(注)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績等は、様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	29,334,349	32,786,636
受取手形及び売掛金	9,542,199	9,254,324
電子記録債権	1,295,434	1,324,172
商品及び製品	2,061,801	1,854,816
仕掛品	2,393,622	2,338,258
原材料及び貯蔵品	2,756,758	2,330,629
その他	1,757,311	2,000,141
貸倒引当金	△8,180	△8,079
流動資産合計	49,133,297	51,880,899
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	12,650,214	15,280,402
減価償却累計額	△6,505,584	△6,825,182
建物及び構築物（純額）	6,144,629	8,455,219
機械装置及び運搬具	20,998,043	21,970,902
減価償却累計額	△16,567,320	△16,559,703
機械装置及び運搬具（純額）	4,430,722	5,411,199
土地	4,421,234	4,530,840
建設仮勘定	3,445,592	2,821,569
その他	3,499,670	3,695,478
減価償却累計額	△2,898,143	△3,103,741
その他（純額）	601,527	591,736
有形固定資産合計	19,043,706	21,810,565
無形固定資産		
のれん	195,975	—
その他	254,672	243,965
無形固定資産合計	450,648	243,965
投資その他の資産	2,053,978	1,816,293
固定資産合計	21,548,333	23,870,824
資産合計	70,681,631	75,751,723

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,898,714	2,199,668
電子記録債務	1,619,355	1,720,020
短期借入金	900,000	900,000
1年内返済予定の長期借入金	—	266,688
未払法人税等	827,864	1,211,066
賞与引当金	608,949	387,332
役員賞与引当金	63,000	24,750
その他	3,382,929	2,702,853
流動負債合計	9,300,813	9,412,380
固定負債		
長期借入金	1,200,000	1,666,640
繰延税金負債	351,419	172,421
その他	375,829	342,791
固定負債合計	1,927,248	2,181,852
負債合計	11,228,062	11,594,232
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,646,720	8,646,720
資本剰余金	11,992,492	12,005,832
利益剰余金	40,526,723	44,939,510
自己株式	△239,524	△216,635
株主資本合計	60,926,411	65,375,427
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	70,521	123,816
為替換算調整勘定	△1,543,364	△1,341,753
その他の包括利益累計額合計	△1,472,842	△1,217,936
純資産合計	59,453,569	64,157,490
負債純資産合計	70,681,631	75,751,723

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	30,810,745	30,569,592
売上原価	17,956,384	17,078,452
売上総利益	12,854,360	13,491,140
販売費及び一般管理費	6,155,145	5,917,416
営業利益	6,699,214	7,573,723
営業外収益		
受取利息	40,940	37,979
受取賃貸料	71,853	65,898
その他	29,944	48,115
営業外収益合計	142,738	151,993
営業外費用		
支払利息	—	4,459
為替差損	2,099	248,789
投資不動産賃貸費用	36,714	37,061
その他	13,937	21,817
営業外費用合計	52,751	312,127
経常利益	6,789,201	7,413,589
特別利益		
固定資産売却益	1,423	2,238
投資有価証券売却益	—	65,414
子会社清算益	—	11,887
受取和解金	100,000	—
特別利益合計	101,423	79,540
特別損失		
固定資産除売却損	74,408	92,875
投資有価証券評価損	27,510	—
減損損失	—	169,251
感染症関連損失	—	68,127
事業整理損	775,716	—
特別損失合計	877,634	330,254
税金等調整前四半期純利益	6,012,990	7,162,874
法人税、住民税及び事業税	2,103,322	2,038,091
法人税等調整額	△177,395	46,021
法人税等合計	1,925,926	2,084,113
四半期純利益	4,087,063	5,078,760
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,087,063	5,078,760

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	4,087,063	5,078,760
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	38,526	53,295
為替換算調整勘定	△224,656	201,611
その他の包括利益合計	△186,129	254,906
四半期包括利益	3,900,933	5,333,667
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,900,933	5,333,667

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(追加情報)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額(注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	セラミック部品 事業	照明機器事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	23,788,751	7,021,994	30,810,745	—	30,810,745
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,826	27,203	29,030	△29,030	—
計	23,790,578	7,049,197	30,839,775	△29,030	30,810,745
セグメント利益	6,686,832	711,915	7,398,747	△699,532	6,699,214

(注) 1. セグメント利益の調整額△699,532千円には、セグメント間取引消去△10,531千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△689,001千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「セラミック部品事業」セグメントにおいて、当社連結子会社であるMaruwa (Malaysia) Sdn. Bhd. における汎用チップ抵抗器用アルミナ基板製品(汎用製品)事業の撤退を決定したことに伴い、減損損失411百万円を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間において事業整理損として特別損失に計上した金額に含めております。

II 当第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額(注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	セラミック部品 事業	照明機器事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	24,704,111	5,865,481	30,569,592	—	30,569,592
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,012	59,660	61,672	△61,672	—
計	24,706,123	5,925,141	30,631,264	△61,672	30,569,592
セグメント利益	7,386,506	804,815	8,191,321	△617,597	7,573,723

(注) 1. セグメント利益の調整額△617,597千円には、セグメント間取引消去△36,140千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△581,457千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「セラミック部品事業」セグメントにおいて、のれんの減損損失を169,251千円計上しております。

(のれんの金額の重要な変動)

「セラミック部品事業」セグメントにおいて、減損損失を計上したため、のれんが減少しております。